

● 農林関係

概要

- 農地約410ha、農用地施設約1,380カ所の被害が発生。政府の災害復旧事業や県の小規模農地等災害復旧事業・市町の単独事業等を活用し、6月15日調査時点で約86%の復旧が完了。
- 林地・治山関係は31箇所中5箇所で復旧工事中。林道施設関係は78路線中34路線が復旧が完了、11路線で復旧工事中。

○政府の災害復旧事業進捗状況(国庫補助による復旧分)

		(農地・農業用施設) (単位:カ所)			(森林関係) (単位:カ所)		
		箇所	着手済	完了	箇所	着手済	完了
東南	県	-	-	-	2	2	-
	市町	20	15	1	6	6	-
西	県	2	2	-	4	4	-
	市町	49	43	17	22	11	-
置賜合計	県	2	2	-	6	6	-
	市町	69	58	18	28	17	-

【令和5年6月30日時点】

【令和5年6月30日時点】

主な被災箇所の状況

①鏡沼ため池(川西町)[受託県営]

【工事完了予定時期:令和6年度】

- 川西町からの委託を受け、決壊した鏡沼ため池(大光院堤1号)の堤体・洪水吐・放流工の改修及びその上流にある新八堤の下流水路の復旧工事を実施予定



②白川幹線用水路(飯豊町)

【工事完了予定時期:令和5年度】

- 県管理の白川幹線用水路が被災し、農地1,430haへの用水供給が不能となったため、仮設ポンプと仮設管で応急的に対応
- 令和5年春からの営農に必要な水量を確保するための仮設水路の設置工事を令和5年2月に完了し、恒久施設への復旧は落水後から実施予定



置賜総合支庁職員による被災状況調査



仮設水路

③高峰地区山腹崩壊地(飯豊町)

【工事完了予定時期:令和5年度】

- 山腹崩壊により発生した不安定土砂や倒木が斜面に大量に堆積し、今後の降雨で崩壊地の拡大が懸念されることから、土留工・緑化工等の復旧工事を実施中



概要

- ・ 県管理道路の施設被害は26路線132カ所。
国の災害査定では21カ所約19億円の工事費が認められた。
- ・ 7月14日時点で18カ所85%、金額ベースで11億円57%を
発注済、8カ所が完成。

OR4. 8月豪雨災害復旧の発注状況

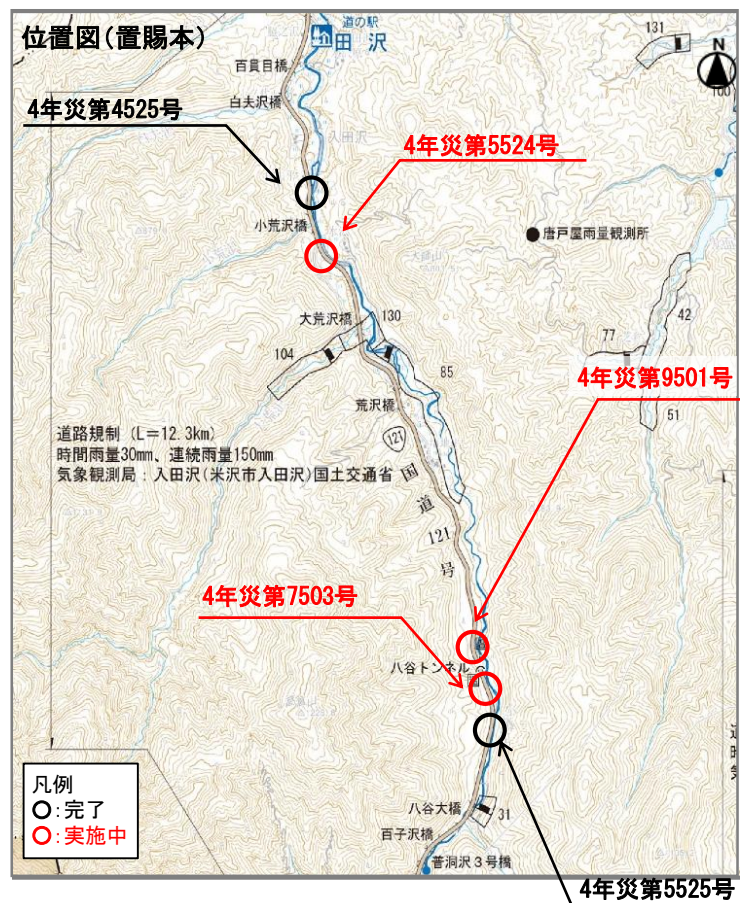
(金額：百万円)

	工種	査定決定		発注額		発注率		完成 箇所数
		箇所数	国庫額	箇所数	実施額	箇所数	工事費ベース	
		a	a'	b	b'	b/a	b' / a'	
合計	道路	21	1,943	18	1,112	85.70%	57.20%	8

【令和5年7月14日時点】

主な被災箇所の状況

○国道121号(米沢市入田沢地内)



○その他の道路

・4年災第4601号(飯豊町菰生地内)



・4年災第4529号(米沢市関町地内)



概要

- ・ 県管理河川・砂防の施設被害は41河川271カ所。
国の災害査定では136カ所約77億円の工事費が認められた。
- ・ 7月14日時点で114カ所83%、金額ベースで52億円67%を
発注済、2カ所が完成。

OR4. 8月豪雨災害復旧の発注状況

(金額：百万円)

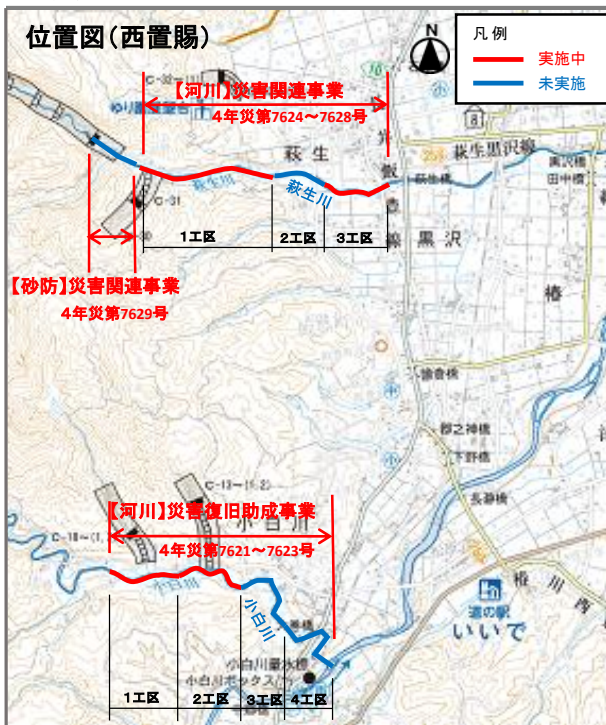
	工種	査定決定		発注額		発注率		完成 箇所数
		箇所数	国庫額	箇所数	実施額	箇所数	工事費ベース	
		a	a'	b	b'	b/a	b' / a'	
	河川	127	4,578	110	4,245	86.60%	92.70%	2
合計	河川(関連等)	9	3,137	4	947	44.40%	30.20%	0
	計	136	7,715	114	5,192	83.80%	67.30%	2

※河川(関連等)には改良費含み、西置賜のみ

【令和5年7月14日時点】

主な被災箇所の状況

○改良復旧



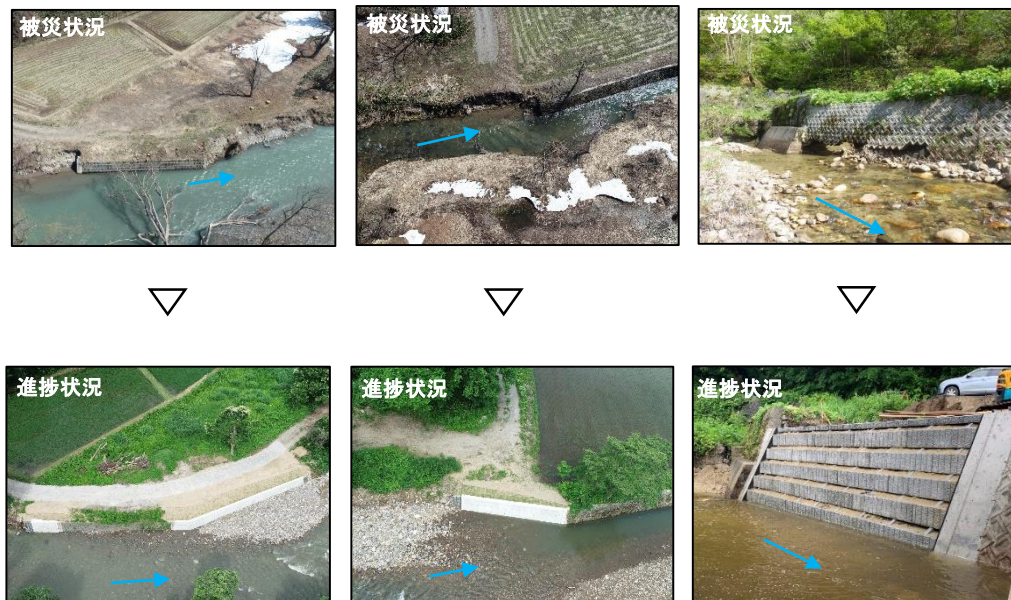
・秋生川関連1工区



・小白川助成1工区



○災害復旧



報道機関向け現場説明会(7月)

